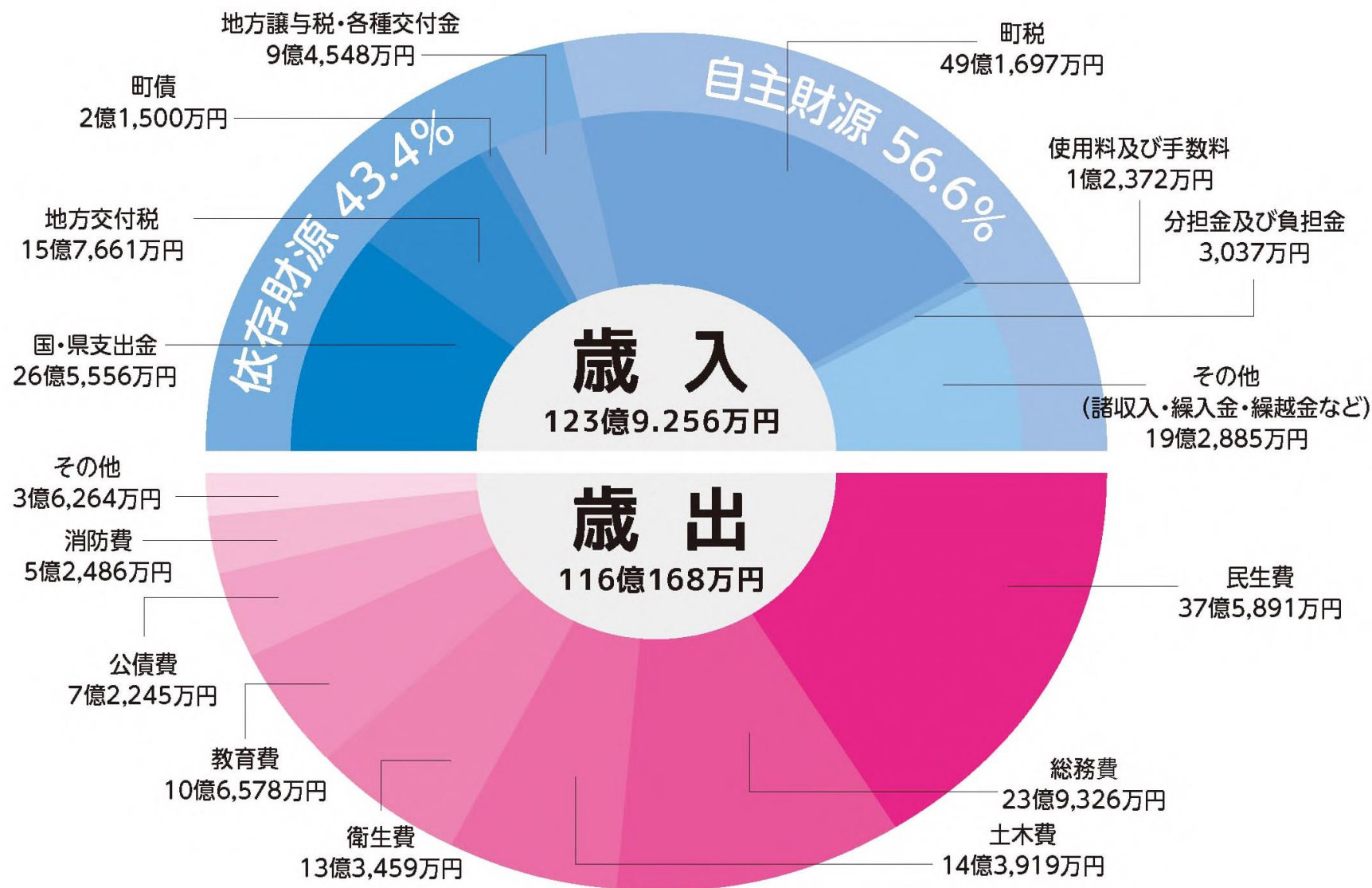


3. 令和4年度の決算 について

～報告と質疑応答～

一般会計決算の内訳



令和4年度決算

賛否結果

	決算特別委員会	本会議
一般会計	認定 (賛成 4 : 反対 3)	認定 (賛成 8 : 反対 5)
国民健康保険事業 特別会計	認定 (賛成 6 : 反対 1)	認定 (賛成 11 : 反対 2)
後期高齢者医療 特別会計	認定 (賛成 6 : 反対 1)	認定 (賛成 12 : 反対 1)
介護保険事業 特別会計	認定 (賛成 6 : 反対 1)	認定 (賛成 11 : 反対 2)
下水道 事業会計	認定 (全会一致)	認定 (全会一致)

令和4年度各会計決算 概要

会計別	歳入	歳出	差引額
一般会計	123億9,256万円	116億168万円	+ 7億9088万円 (7億7,470万円)
国民健康保険事業 特別会計	34億6,123万円	34億2,405万円	+ 3,718万円
後期高齢者医療 特別会計	10億3,883万円	10億1,822万円	+ 2,061万円
介護保険事業 特別会計	32億3,487万円	30億7,681万円	+ 1億5,806万円

下水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的収支	9億3,758万円	8億7,392万円	+ 6,366万円
資本的収支	13億9,999万円	16億8,167万円	- 2億8,168万円

収益的収支・・・下水道使用料、維持管理費、減価償却費など

資本的収支・・・下水道管や処理場施設の整備・改良、整備のための企業債など 4

新庁舎整備事業について

○予算額 1億8,703万円

・基本計画と基本設計



<池田町長の意向>

○決算額 1億3,975万円（4,728万円減）

・基本計画のみ = 計画の停止

※決算額の主な内容

基本計画委託料 4,050万円

土地購入費 6,146万円（隣接地の購入）

補償費 3,700万円（建築物移転、工作物撤去）

ふるさと納税、税外収入について

○ふるさと納税の収入 1,740万円

※他自治体への寄付による町民税減額 8,420万円

■主な返礼品

- ・プリンスホテル宿泊券
- ・井上蒲鉾詰め合わせ
- ・大磯迎賓館の食事券など、87品目

○企業版ふるさと納税の収入 1,410万円（4者）

※まち・ひと・しごと創成基金に積立て利活用

○税外収入

- ・大磯港県営駐車場の収入 8,680万円(前年比1,366万円増)
- ・旧吉田茂邸の観覧料収入 1,067万円(前年比340万円増)

職員の働き方改革について

○関連予算

職員健康福利事業	6 6 5 万円
（うち、健康診断検査委託料	2 2 3 万円）
職員研修事業	1 3 9 万円

○働き方改革の施策（H29スタート）

- ・ 有給休暇の取得推進
 - ・ 時間外勤務の削減
 - ・ 消灯時間やノー残業デイの徹底
 - ・ 在宅勤務の活用
 - ・ 時差出勤の利用
- 有給休暇取得の増加・時間外勤務の減少

○職員の資質向上など

- ・ 階級別研修の実施
 - ・ 学校運営のＩＣＴ活用
- 教職員が子どもたちと向き合える時間増を

マイナンバーカード交付事務事業

707万円

○事業内容

- ・ マイナンバーカード申請サポート
 - ・ 休日交付窓口の開設
- マイナンバーカードの交付を推進し、住民の利便性の向上に努めた。

○マイナンバーカード申請受付件数

10,225件（累計 26,223件）

※うち申請サポート利用件数971件

○マイナンバーカード交付枚数

6,823枚（累計 20,371枚）

※うち休日交付枚数643枚



団体育成事業

1,958万円



○事業内容

各種福祉団体へ運営経費を補助し、福祉事業の推進を図った。

【内訳】

・ 町社会福祉協議会補助金	1,500万円
・ 民生委員活動費交付金	311万円
・ 民生委員児童委員協議会交付金	86万円
・ 福祉ボランティア活動育成事業交付金	49万円
・ その他（2団体）	12万円

管渠費(下水道事業会計) 4,013万円

○事業内容

町内を流れる河川や公共用水域の水質保全を図るため、
汚水処理に要する経費の負担や幹線管渠等、下水道施設の
維持管理を行う。

- ・川底の浚渫（三沢川・北下町福祉館付近）
- ・草刈り（三沢川・長谷川）
- ・護岸工事（三沢川）・・・神奈川県が実施中の金目川護岸工事に合わせ実施



ごみ収集運搬事業 1億9,300万円

○委託料

可燃ごみ 1億2,000万円

資源ごみ等 7,300万円

○収集量： 7,963トン (8,166トン)

可燃ごみ 7,076トン (7,221トン)

資源ごみ等 887トン (945トン)

* () 内は令和3年度



ごみの分別及び減量化推進事業

280万円

○生ごみ処理機補助金 51万3,900円

電動生ごみ処理機 15基

コンポスター 13基

キエーロ 15基

ミラコンポ 1基



ベランダdeキエーロ

○資源回収協力交付金 12団体 64万9,900円

消防庁舎維持管理事業 768万円

○修繕費 210万円

- ・ 消防庁舎2階污水管修繕
- ・ 通信室雨漏り修繕
- ・ 消防総務課事務室LED
照明交換修繕
- ・ トイレ手洗い等自動水栓
交換修繕



老朽化が進む消防庁舎

教育研究所維持管理・運営事業

1,190万円

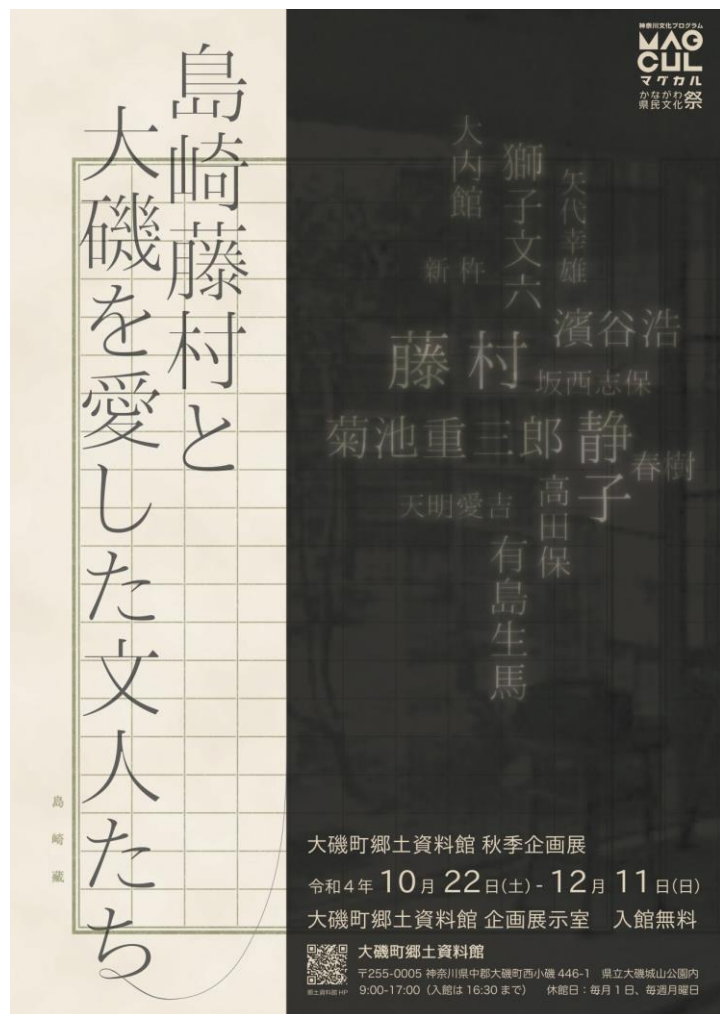
○会計年度任用職員の雇用

町スクールカウンセラー	1名
教育支援室指導協力員	2名
町チーフスクールソーシャルワーカー	1名
臨床心理士	必要に応じて派遣

○スクールロイヤー 1名



教育普及・企画展事業 1,860万円



○企画展

春期（4月～6月）

めぐってみよう！大磯宿

秋期（10月～12月）

島崎藤村と大磯を愛した文人たち

冬期（1月～2月）

レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿
～自然科学を記録する～

決算特別委員会での討論

主な反対討論

- 大磯幼稚園のこども園化や新庁舎整備の進め方に問題。
- マイナンバーカードの町の対応について
- 職員の働き方改革が不十分
- 消防庁舎の老朽化対策についての対策が不十分だった。

主な賛成討論

- 財政分析指数が改善されている。
- 町税の収入（歳入）が改善されている。
- コロナ禍の中で今後につながる決算であると評価する。
- 観光政策について前向きな答弁が聞けた。

本会議での討論

主な反対討論



- 議会に説明不足のまま事業の方針転換をした。
- 町の行政運営の仕方が不誠実であること。
- 教育施設の整備が不十分であること。
- 職員の働き方改革が進んでいない。